

# 令和2年度 新型コロナウイルス感染症対策事業の実績報告

令和2年度に交付決定された新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して行った感染症対策事業について公表します。

## 1. 事業概要

函南町では、新型コロナウイルス感染症対策として国からの交付金3億8695万8千円を活用し、52の事業を実施しました。

事業の内訳としては、感染防止対策に29事業、家計・事業者支援に3事業、地域経済の回復に4事業、感染症に強い地域経済構造構築に17事業となり、事業総額は4億678万2千円となりました。

事業全体の効果として、2021年6月末日時点での町内累計感染者数は人口10万人当たり、95.1人に抑えることが出来ました。これは全国の632.3人や静岡県内の256.2人と比較してかなり低い数値となります。

## 2. 各事業の内容

### I. 感染防止対策

公共施設や避難所、医療機関、介護施設等に消毒液、マスク、パーテーション等を配備する事業を行いました。また、公共空間等での換気性能向上や衛生環境を改善する事業等も行いました。このことにより、感染拡大防止に繋がりました。

### II. 家計・事業者支援

事業の継続に困っている事業者や各家庭の家計を支援するために、資金の借入を行った事業者への利子補給や、水道料金の減免等を実施しました。このことにより、事業者の資金繰りの安定化や住民生活の支援に繋がりました。

### III. 地域経済の回復

観光産業への支援や、感染拡大防止に繋がるリフォームへの補助等を行いました。このことにより、落ち込んだ地域経済の活性化に繋がりました。

### IV. 感染症に強い地域経済構造構築

GIGAスクール構想を基に、児童・生徒1人1端末を実現し、関係するネットワークの整備を行いました。また、住民票のコンビニ交付に向けたシステム構築や図書館のデジタル化等も実施しました。このことにより、新しい時代に対応した地域づくりが進みました。

### 3. 各事業の詳細

#### 令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 活用事業実績一覧表

	事業名	事業概要	事業執行内容、効果	事業費(円)	臨時交付金 充当額(円)
感 染 防 止 対 策	防災活動支援事業	避難所開設時の衛生環境を保つため、感染症対策物品を購入し備蓄する。	避難所の衛生環境を保つため、以下の物品を購入し町内10箇所の避難所に配備。 ①非接触体温計 32台 ②飛沫防止用ビニールシート 10本 ③消毒液 470本 ④マスク 100,000枚 ⑤ペーパータオル 700パック ⑥メディカル手袋 60箱 ⑦防護服 1,000着 ⑧蓋付きごみ箱 30基 ⑨大型ごみ袋 10箱 ⑩ワンタッチパーテーション 716張 ⑪簡易フェイスシールド 130枚 ⑫対面型パーテーション部材 50セット⑬折り畳み式簡易ベッド 20台 ⑭巻尺 10個 ⑮テーブル 10台 ⑯アルミマット 50枚 ⑰ロープ 35巻 ⑱災害用段ボールベッド 93個 ⑲プライベートルーム 13個 ⑳三角コーン 11セット ㉑コーンパー 34セット ㉒コーンベット(重し) 275個	29,739,227	29,739,000
	防災用品備蓄用倉庫設置事業	被災時に備え、消毒液等の資材を備蓄するための防災倉庫を増設する。	避難所で使用する感染症対策物品を格納するために、防災倉庫を4箇所増設した。 防災倉庫を設置した避難所：県立田方農業高等学校、東小学校、桑村小学校、丹那小学校	18,106,000	17,642,000
	抗原検査キット購入事業	保健所による行政検査の対象とならない、函南町関係機関の関係者等の使用を想定した抗原検査キットを購入する。	抗原検査キット300回分を購入し函南町役場等に備蓄した。このことにより、新型コロナウイルス感染者が発生した際に迅速な検査を実施できるようになった。	1,716,000	1,716,000
	自治会活動支援事業	自治会活動を支援するため、各区に消毒液等を配布する。	以下の物品を購入し町内の自治会(35区)に配布 ①消毒液(10・噴射ポンプ付) 160本 ②噴射ポンプ付きボトル(0.5ℓ) 4本 ③消毒液(5ℓ) 6本 ④非接触式温度計 52台	1,018,600	1,018,000
	公共施設安心・安全環境整備事業	消毒液、消毒用機器、飛散防止対策用品、非接触式体温計等を役場等の公共施設に配備する。	・消毒液、消毒用機器(空気清浄機9台、オートディスペンサー6台、噴霧器3台、他消耗品)、飛散防止対策用品(飛散防止パネル、飛散防止パーテーション)、非接触式体温計等(非接触式体温計23個、体表面温度自動検知器3台、他) を購入し、本庁舎、保健センター、文化センター、図書館、子育て交流センター、焼却場、留守家庭保育所、幼稚園、町立保育園等へ備え付けた。 ・町施設の新型コロナウイルス感染症対策が効果的に行えた。	10,671,976	10,671,000
	確定申告会場における コロナ対策事業	確定申告会場におけるコロナ対策を行うにあたり必要な人件費に充当する。	還付申告会から確定申告会までの期間、コロナウイルス感染症防止対策の要員を雇用し、検温、消毒、窓の開閉、待機室への案内他を実施した。効果的な感染拡大防止が図れた。	336,000	336,000
	情報共有システム導入支援事業	医療・介護関係機関の情報を共有するシステムの使用料を負担し、効率的に感染症に関する情報を共有できるように支援する。	静岡県在宅医療・介護連携情報システム「シズケアかけはし」を利用する施設に対して、利用料を負担した。 新型コロナウイルス感染症に関する情報を効率的に共有することで、医療・介護専門職が常時連携を図ることができ、質の高い在宅療養支援を実施できた。	35,000	35,000
	福祉避難所防災活動支援事業	福祉避難所の感染症対策を講じるため、車椅子用ワンタッチパーテーション等の資材を配布する。	以下の備蓄品を購入し、災害時対応として備蓄 ①ワンタッチパーテーション(20個) ②ダンボールベッド(2個) ③オートベッド(18個) ④バック毛布(20枚) 新型コロナウイルス感染症対策を講じた福祉避難所の運営に必要な資材を備えることができた。	759,000	759,000
	必需物品供給事業	介護・障害施設、高齢者の居場所等の活動環境を支援するため物資を配布する。	以下の物品を購入し、高齢者施設及び障害者施設に配布 ①ハンドソープ1,008本(高齢者43施設、障害者11施設) ②ゴム手袋50,000枚(高齢者17施設、障害者2施設) ③消毒液 ボトル式5ℓ 270本 スプレー式500ml 120本(高齢者43施設、障害者11施設) 物品を重症化リスクの高い高齢者等の施設に配布し、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策が図れた。	2,732,444	2,732,000
介護保険事業費補助金	独居高齢者を対象に生活不活発病や感染症に関する情報を郵送により提供する。	75歳以上の独居高齢者や介護保険サービスを利用していない方を対象に、郵送により新型コロナウイルス感染症や生活不活発病に関する情報、また、健康チェックリストを提供するため、封筒代や郵送料を支出した。 情報の提供や介護予防の促進と地域の高齢者の見守りを強化することができた。また、支援を要する人を早期に発見し、支援に繋ぐことができた。	180,759	4,000	

	事業名	事業概要	事業執行内容、効果	事業費(円)	臨時交付金 充当額(円)
感 染 防 止 対 策	子育て支援センター安全・安心確保事業	子育て交流センターに消毒液等を配備する。	以下の保健衛生用品を購入し子育て交流センターで使用 ①消毒用オートディスペンサー5台 ②手指消毒用アルコール30箱 ③対物用アルコール30箱 ④専用スプレーボトル20本 ⑤対物除菌シート30箱 ⑥プラスチック手袋15箱 ⑦感染症対策セット20セット 保健衛生用品購入により利用者に対し、安全・安心な新型コロナウイルス感染症拡大防止対策が図れた。	467,026	467,000
	公共的空間安全・安心確保事業 (子育て交流センター・図書館)	公共施設(子育て交流センター/図書館)の入口に体温検知システムを設置する。	以下の保健衛生機器を購入し子育て交流センターで使用 ①体温検知システム1台 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、入口に体温検知システムを設置し感染防止が図れた。	206,250	206,000
	医療提供体制支援事業	医師会、歯科医師会、薬剤師会の活動環境を支援するため消毒液及びマスクを配布する。	医師会、歯科医師会、薬剤師会の活動環境を支援するため、マスクや消毒液、フェイスシールド等の物資を配布した。 医療従事者に対して、安全・安心な新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を図ることができた。	2,669,450	2,669,000
	ウィズコロナ下における幼児健診等対応事業	幼児健診等の事業を安全に実施するため、医師の確保及び感染リスクの低減に必要な資機材の購入、備品などの整備を行う。	ウィズコロナ下で幼児健診等の事業を安全に実施するため、医師の確保及び感染リスクの低減に必要な資機材の購入、備品などの整備を行った。 幼児健診などで使用する衛生材料や消耗品、備品を購入し、安心・安全に幼児健診などを実施することができた。	3,949,075	3,949,000
	学校保健特別対策事業費補助金	保健衛生用品等を整備し、学校内における集団感染のリスクを避ける。	マスクや保健衛生用の購入等を施し衛生対策を行ったことで、学校内での集団感染予防を図ることができた。	961,109	462,000
	学校保健特別対策事業費補助金	学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業を行う。	学校内での感染リスク軽減のために、保健衛生用品等や感染症対策にかかる消耗品の購入を行い、円滑な学校再開に努めることができた。	10,070,048	5,000,000
	学校臨時休業対策費補助金	学校臨時休業による給食中止に伴い発生した事業者に対するキャンセル料等を支払う。	学校の長期臨時休業に伴い、学校給食の提供に着手していた事業者に対して違約金を支払うことで、児童生徒の保護者にかかる経済的な負担軽減を図ることができた。	861,940	215,000
	修学旅行キャンセル料負担事業	実施を見送った修学旅行のキャンセル料を負担する。	感染予防を理由に中止となった修学旅行に係る旅行会社等へのキャンセル料を負担することで、児童生徒の保護者にかかる経済的な負担軽減を図ることができた。 ・西小学校・函南中学校・東中学校の3校	700,040	700,000
	小中学校トイレ衛生環境改善事業	小中学校トイレの改修を行い、衛生環境を向上させる。	災害時避難施設となる学校体育館内へトイレを新規に設置、また小中学校内にある既存の便器を和式から洋式へ変更することで、衛生環境の機能向上により感染リスクの軽減を図ることができた。 ・桑村小学校(体育館内に2基新規設置)、西小学校(2基洋式化)、東中学校(2基洋式化)	6,510,000	6,510,000
	函南中学校庇等設置工事	雨天時における換気を可能とする庇の設置や、害虫の侵入を防ぎつつ換気を行うための網戸を設置し、感染症対策を図る。	庇を設置することで、天候に左右されず窓の開閉が行うことが可能となり、また網戸を設置することで害虫の侵入対策がとれ、これらの換気機能の向上により感染リスクの軽減を図ることができた。	2,387,000	2,387,000
	図書館環境改善事業	図書館における感染防止対策を強化し、安心して利用するために必要な書籍消毒器等を購入する。	以下の物品を購入し、来館者に利用を促した。 ①図書消毒機2台とその消耗品。②手指消毒用オートディスペンサー一式3台。 ③O A機器消毒剤7本。④図書用消毒剤18本を購入し、定期的に図書の消毒を実施している。	1,095,839	1,095,000
生涯学習施設空気清浄機設置事業	生涯学習施設に空気清浄機を設置する。	文化センター30台、西部コミュニティセンター6台、農村環境改善センター12台、図書館11台の空気清浄機を購入し、会議室・研修室等に配置し、換気がしにくい天候の時でも、安心して利用できるようになった。	11,550,000	11,549,000	
文化センター網戸設置工事	換気時に害虫の侵入を防ぐため、文化センターに網戸を設置する。	網戸の設置されていない文化センターの窓に45枚の網戸を設置したことで、換気の際に害虫の侵入がなくなり、快適に施設を利用できるようになった。	1,199,000	1,199,000	

	事業名	事業概要	事業執行内容、効果	事業費(円)	臨時交付金 充当額(円)
感 染 防 止 策	文化センター ルーバー窓設置工事	文化センター非常階段のはめ殺しの窓にルーバーを設置して換気を行えるようにする。	文化センター大ホールの換気能力が低いとため、非常階段のはめ殺しの窓にルーバー設置工事を行い、換気能力が向上した事で利用者の安心・安全に寄与した。	594,000	594,000
	生涯学習施設 便座クリーナー設置事業	生涯学習施設に便座クリーナーを設置し、衛生環境を向上させることで感染拡大を防止する。	文化センター31カ所、農村環境改善センター2カ所、西部コミュニティセンター5カ所、ふれあいセンター1カ所、図書館10カ所の洋式トイレに便座クリーナーを設置し、利用者の安心安全な利用に繋がった。	225,675	223,000
	体育施設 便座クリーナー設置事業	体育施設に便座クリーナーを設置し、衛生環境を向上させることで感染拡大を防止する。	函南町体育館4カ所、木立キャンプ場1カ所の洋式トイレに便座クリーナーを設置し、利用者の安心安全な利用につながった。	29,242	28,000
	文化センター アクリルパーテーション 購入事業	文化センターに貸出用のアクリルパーテーションを設置し、飛沫の拡散を防止する。	会議やイベント用に演壇用1台、司会者台用1台、長机用20台のアクリルパーテーションを購入し、より安心な環境づくりに役立っている。	239,580	239,000
	文化センター会議室 換気扇取替工事	文化センター会議室の換気扇を改修し、換気効率をあげることで密な状態を防止する。	文化センター会議室の換気扇1基の更新工事を行い、換気能力が向上したことにより、利用者の安心・安全に寄与した。	60,500	60,000
	生涯学習塾 感染症対応事業	コロナウイルス感染症の感染拡大によって変更となった生涯学習塾のかかり増し費用に充当。	令和2年度に中止となった生涯学習塾事業を令和3年度にスライドさせて実施するにあたり、受講者の意向調査や受講決定を、延べ1,296通のハガキ郵送で行った。対面を避け、感染防止に役立つとともに、スムーズな事務作業を行うことができた。	81,648	81,000
家 計 ・ 事 業 者 支 援	上水道及び簡易水道事業特別会計 繰出事業	手洗い等の定着を推進し、併せて地域経済や住民生活を支援するために水道基本料金の減免を行う。	令和2年12月～令和3年1月請求分の水道基本料金の減免を行った。 減免件数は合計で17,352件となった。	45,490,460	45,490,000
	函南町新型コロナウイルス感染症 対策利子補給基金設立及び積立事 業	中小企業の金融支援として借入事業者への利子補給を実施するための基金を設立し積立を行う。	・売上減にかかる金融支援として、借入を行った中小企業者等の末端利率分の負担を補助するために基金を設立し積立を行った。 ・金利1.97%～2.07%に対し、県が0.67%、町が1.3%～1.4%を負担し、事業者の負担を実質無利子とした。 ・利子補給を受ける事業者からの申請に対し、町が補助金を交付したことにより、新型コロナウイルスの影響により、業績が落ち込んだ事業者の支援に繋がった。	72,000,000	65,910,000
	感染症拡大防止協力金支給事業	大型連休中の感染拡大防止のために町が休業を要請し、協力いただいた飲食店等を対象に、協力金を支給する。	・町の休業要請に対し、協力していただいた飲食店や宿泊事業所へ協力金の支給を行った。 ・令和2年5月1日～5月6日の全6日間を休業する対象者130事業者に10万円を支給した。 ・休業要請に協力していただいた飲食店舗や宿泊施設に協力金を支給したことにより、新型コロナウイルスの感染拡大防止に繋がった。	13,000,000	6,550,000
地 域 経 済 の 回 復	公共施設等の管理維持体制持続化 事業	湯～トピアかんなみにサーモグラフィーや空気清浄機を配備する。	湯～トピアかんなみの感染症拡大防止対策を円滑に行うためオゾン式空気清浄機5台、自動体温測定カメラシステム一式を購入した。 利用者に直接感染症対策機器を見てもらうことにより、安心・安全に施設を楽しんでいただくことができた。	1,292,500	1,292,000
	美しい伊豆創造センター負担金	伊豆半島全体で観光誘客事業を実施することにより観光産業の回復を図る。	一般社団法人美しい伊豆創造センターが実施した伊豆半島全体における観光誘客事業により、新型コロナウイルス感染症の影響で危機的な状況となっている観光産業の回復を図ることができた。	1,840,000	1,840,000
	新型コロナウイルス感染症感染防 止対策リフォーム等助成事業	商工会の実施する新しい生活様式に適合するためのリフォーム等への助成事業に補助金を交付する。	商工会が事業者を対象にリフォーム工事及び備品購入費用を助成する新型コロナウイルス感染防止対策助成事業に対して補助金を交付したことにより、町内事業所の感染症対策の充実が図られ町民の安心と安全が図られた。	9,164,000	9,164,000
	町内店舗新しい生活様式実践推進 事業	町内店舗において新しい生活様式を啓発するため、のぼり旗を作成し配布する。	町内店舗において、コロナ禍における新しい生活様式を啓発するため、のぼり旗300枚を作成し配布を行った。	89,100	89,000

	事業名	事業概要	事業執行内容、効果	事業費(円)	臨時交付金 充当額(円)
感染症に強い地域経済構造構築	選挙事務における非三密化事業	開票作業時に職員の密集を防ぐため、自動開票装置を配備する。	選挙用の投票用紙読取分類機を購入した事により、少人数での迅速な開票作業が可能となった。	6,820,000	6,820,000
	議会傍聴用モニター設置事業	議会傍聴者のフィジカルディスタンスを確保するために議会傍聴用ディスプレイを配備する。	ディスプレイ(65インチ)1台を議会議場ロビーに設置した。議会傍聴者のフィジカルディスタンスを確保することができた。	547,800	547,000
	住民票等証明書コンビニ交付事業	役場庁舎内の密を防ぐため、住民票等をマイナンバーカードを用いてコンビニエンスストアで交付できるようにする。	住民票等をマイナンバーカードを用いてコンビニエンスストアで交付可能とするよう当該年度分のシステム構築を行い、役場庁舎1Fの総合窓口での密を防ぐための準備としての目的が達成できた。	3,414,950	3,414,000
	生体認証システム導入事業	サーバー室等の出入りに非接触型の生体認証装置を設置する。	サーバー室等の出入りに非接触型の生体認証装置を設置することにより、出入りロドアに対して、接触機会が無くなり、新型コロナウイルス感染対策が徹底できた。	2,640,000	2,640,000
	WEB会議用PC導入作業	増加したweb会議に対応するため、町職員が利用するPCを配備する。	コロナ禍で増加したweb会議に対応するためにPC導入(詳細は以下のとおり)を行うことで、出張する機会を減らすことにより、人の移動を少なくし、新型コロナウイルス感染対策が図れることにつながった。 ・web会議用ノートPC(TYPE:A) 25台、web会議用ノートPC(TYPE:B) 1台、web会議用タブレット25台、web会議用タブレット用アクセサリ25本、web会議用タブレット用アクセサリ2個、web会議用タブレット用ケース25個	5,599,000	5,599,000
	マイナンバーカード交付時補助機器購入事業	マイナンバー交付時の密を防ぐためにタッチパネルを追加配備する。	以下の物品を購入しマイナンバーカード交付時に使用 ・タッチパネル付きディスプレイ 1式 申請が増加し、混雑していたマイナンバーカード交付窓口をタッチパネル付きディスプレイ購入により増設。混雑が緩和され新型コロナウイルス感染症拡大防止対策が図れた。	78,980	78,000
	登園降園管理システム改良事業	西部保育園にQRコードを用いた登降園管理システムを導入し、密な状態の低減を図る。	西部保育園に新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として保育支援システムを導入 ・新型コロナ対策機能導入費 1式 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、登園・降園管理システムQRコードを導入し、登園・降園手続の際に園児・保護者が密にならないように分散が図れた。	410,740	410,000
	GIGAスクール構想端末整備事業(国庫補助対象外分)	GIGAスクール構想では補助されない分の端末を購入し、児童生徒1人1台の端末整備を実施する。	国庫補助(公立学校情報機器整備費補助金)対象外分の児童生徒の端末(クロームブック)を配備し、感染防止を理由に行う在宅やオンライン授業が行える学習環境の整備を図ることができた。 ・国庫補助対象外 クロームブック916台	41,220,000	41,220,000
	GIGAスクール構想端末付属品等整備事業	GIGAスクール構想において、国から補助対象外だが、整備が必要となる付属品や、機器の保守等を充実させる。	整備した端末(クロームブック)を持ち運びの際に使用する携帯バックの購入や端末機器の保守を行い、感染防止対応に伴う在宅やオンライン授業の際に起こり得る破損リスクの低減や機器の故障リスクの軽減を図ることができた。 ・携帯バック 2,749人分 保守 2,912台分	26,682,820	26,682,000
	GIGAスクール構想関連教師用端末整備事業(国庫補助対象外分)	GIGAスクール構想に伴い教師が授業で用いるタブレット端末も必要となることから整備を実施する。	GIGAスクール(授業)の実践に必要な教員用端末の整備も併せて行い、運用の円滑化を図った。また、授業時に必要なワイヤレスディスプレイアダプターを配備し、GIGAスクールの効果促進と併せて感染防止を理由に行う在宅やオンライン授業が行える学習環境の整備を図ることができた。 ・クロームブック(教員用) 163台 ワイヤレスディスプレイアダプター 112個	9,112,180	9,112,000
	公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業(国庫補助対象外分)	GIGAスクール構想に関連した学校内の高速・大容量ネットワーク環境を整備し、ICTを活用した様々な学習の機会を確保する。	学校内の高速・大容量ネットワーク環境を構築し、平常時にICTを活用した様々な学習の促進することで、感染防止を理由に行う在宅やオンライン授業への円滑な移行が行える教育環境の整備に寄与した。	52,337,900	52,218,000
	公立学校情報機器整備費補助金	GIGAスクール構想のネットワーク構築及び1人1台端末整備に当たり、専門的な知識を持ったICT技術者等を雇用し早期実現を目指す。	導入した端末の詳細設定やトラブルへの対応をICT支援員が行うことで、GIGAスクールの開始を予定通り実現させたことにより、感染防止を理由に行う在宅やオンライン授業への円滑な移行が行える教育環境の整備に寄与した。	582,000	291,000
	函南町体育館ルーフファン更新工事	函南町体育館のルーフファンについて、換気能力を向上させ感染症予防を行うため新規のルーフファンに更新する。	函南町体育館のルーフファン4基の更新工事を行い、換気能力が向上したことにより、利用者の安心・安全に寄与した。	1,903,000	1,903,000
	文化センター空気清浄器設置工事	文化センター大ホールに、コロナウイルスの不活化が確認されている空気清浄機を設置する。	文化センター大ホールの換気能力が低いため、オゾン脱臭機9台の設置工事を実施し、ウイルスの不活化を図り、利用者の安心・安全に寄与した。	2,145,000	2,145,000
図書館パワーアップ事業	図書館に長時間滞在できないため、地域資料等の電子化や学校等向けの貸出用調べ学習図書を充実させる。	オーバーヘッド読み取り方式スキャナ1台を購入し、書籍の電子化を図り、来館しなくても書籍データがみられるように職員が電子化するのに役立っている。また、小中学校の教科書に合わせ、来館しなくても調べものができるよう、学校への貸出用レファレンス資料(小学校用169冊、中学校用94冊)を購入し、学校で活用されている。	1,063,639	1,063,000	
成人式リモート開催対応事業	成人式をリモート開催とし、記念品を対象者へ送付する。	成人式をライブ配信型のリモート開催とした。対象者380人には記念品やタイムカプセルの品物を郵送し、新成人を祝うことができた。	196,000	196,000	
		合 計		406,782,497	386,958,000